

中学校 年 組 班 代表者

班メンバー「 」

Ready go ! ※ 班で協力して問題を解こう!

カルチャーモール「北九州市の三大夏祭り」・「北九州市の航空写真」・「小倉織」

- 1 小倉織は、豊前域で作られた綿織物で江戸時代初期には、将軍①（ ）
が羽織にして着用し、武士や庶民の間では②（ ）や帯、冬の日常着として愛用され
ました。 ※航空写真を見て、みんなの学校を見つけよう!

※夏祭りが行なわれる理由が、わかったかな?

探究館「弥生時代の住居」・「昭和の社宅」

- 2 昭和30年代の八幡製鉄所の社宅を再現、現在の一般的な家庭の生活の様子と違う点は・・・
①エアコン（暖房）やストーブの代わりは・・・（ ）
②お茶の間の会話で話題になっていることは・・・※音声で流れてくる会話をよく聞いて!
話題を一つ記入（ ）

テーマ館「旧石器時代から明治時代まで」

- 3 北九州市は東西を結ぶ海陸交通の要衝にあり、古くから多くの人々や様々なものが往来しま
した。中でも海を渡ってもたらされたものが数多くあります。

弥生時代に中国からもたらされたもので、 ※ 右隣りの展示棚や映像で確認!

- ① 小倉北区の小倉城下屋敷遺跡から発見された「鏡」は・・・(長宜子孫銘^{ちようぎしそんめい} 鏡)
② 小倉南区の守恒遺跡から見つかった貨幣は・・・ (銭)
4 小倉南区の遺跡で見つかった装飾品として使われていた「勾玉」(まがたま)は、北陸地方
の石(緑色)でできています。その石の名前は・・・ ()
5 室町時代に将軍「足利義満」が中国(明)と貿易を行い、その後、大内氏が独占しました。
海賊行為を行っていた倭寇と区別するため印面を半分に割った印を使いました。
この貿易のことを・・・ (貿易)
6 江戸時代、小倉城ジオラマの上に展示されている「西国内海名所一覽」は幕末の小倉城下
町のにぎわいを描いたものです。中央に紫川、五街道の起点となる常盤橋が描かれています。
作者の名前は・・・(五雲亭(歌川)) ※城下町のようなすをよく見ておこう!
7 大正から昭和初期にかけて、都市の発展や交通の整備、観光地の開発が進む中で全国各地
の名所図絵(鳥瞰図: ちょうかんず)を制作し人気を得た人物は・・・
① () ※生涯で3000点以上の作品を制作
1933年当時の北九州市の様子も描かれ、原図が伝わっています。
原図が伝わっている旧都市名は・・・②(戸畑市と 市)
8 元号「令和」の典拠となった「万葉集」に収められた歌の数は・・・(首)
9 小倉城天守閣の高さは・・・(m)

※テーマ館の通路の壁の展示物や掲示物に注目!

文化学習園「明治時代の農家」

- 10 明治時代に建てられた小倉南区の農家を再現、居間にある「囲炉裏」の四つの役割は・・・
料理(煮炊き)、照明、(①) (②)
※一つは、冬は寒いので・・・、もう一つは煙が役立つ(煙が嫌いな・・・)